

募集要項

第11回ペアレントトレーニングを応用した 特別支援教育スキルアップ・プログラム

1 目的

「教室からいなくなる」、「わすれものが多い」、「休み時間に友だちとけんかばかりしている」、「こちらから何度注意しても伝わらない」など、子どもが周囲にとって困った行動をしてしまうとき、無理してやめさせようとしてもなかなかうまくいかず途方にくれたことはありませんか？

実は、このようにくり返される行動には、子ども自身も気がついていない理由や意味が隠れています。理由や意味があるからこそ、行動だけを止めようとしてもなかなかうまくいきにくく、お互いが苦しくなってしまう。

行動を観察しながら、そこに隠れた意味に思いをはせると、子どもと支援者、両者の心を楽にしてくれます。そのうえで、それに代わる適切な行動を、子どもにあったペースで身につけていけるよう、ていねいに支援していくと、いつのまにか子ども叱る機会が減り、ほめる場面が増えていきます。

この行動の観察、理解の方法の一つが応用行動分析学であり、その発展形にわれわれが取り組んできたペアレントトレーニングがあります。

ペアレントトレーニングでは、子どもの行動の改善を目ざして親(保護者)と共に一番改善したい行動を具体的に決め、それを親(保護者)が家庭で観察・記録します。その記録を手がかりに行動の意味や今後の対応をいっしょに考え、試していきます。

このようなペアレントトレーニングの取り組みを続ける中で、家庭だけでなく、保育・教育現場における特別支援教育にも応用可能だと考えるようになりました。実際にわれわれは、現場の先生方とともにそれを実践し、効果を上げてきました。これまで蓄積してきた多くの考えを先生方にお知らせし、また先生方がお持ちの考えを共有することで、さらなる特別支援教育のスキルアップができればと考えています。

本プログラムはリカレント教育としての意義ももっています。

2 スケジュール・募集人員

① 期間 平成29年 6月 2日(金)

6月16日(金)

6月30日(金)

7月14日(金)

7月28日(金)の5回

② 時間 18:30~21:00(受付18:00~)

- ・ 前半 約1時間:講義
- ・ 休憩 約10分
- ・ 後半 約1時間20分:事例の共有、検討

③ 募集人員

- ・ 20名程度
- ・ 子どもの保育・教育、それらの支援などに携わっている人

3 会場

- ・ 〒825-8585 福岡県田川市伊田 4395 番地
- ・ 福岡県立大学附属研究所2階 中セミナー室
<http://www.fukuoka-pu.ac.jp/access.html>
<http://www.fukuoka-pu.ac.jp/research/welfare/map.html>

4 申し込み・問い合わせ先

〒825-8585

福岡県田川市伊田 4395 番地 福岡県立大学生涯福祉研究センター
特別支援教育スキルアップ・プログラム 中藤広美 宛

メールアドレス lwrc1@fukuoka-pu.ac.jp (小文字のエル・ダブリュウ・アール・シー・数字のイチ)

TEL 0947-42-2118(代) FAX 0947-42-2109

5 参加費・テキスト代

- ・ 参加費 ￥5,000 円
- ・ テキスト代 ￥2,200 著者割引

* 使用テキストは、「ペアレントトレーニング実践ガイドブック」/(あいり出版 ￥2,808)です。既にお持ちのかたは購入の必要はありません。ご希望の方は応募時にお申し付けください。

6 申し込み方法

- ① 電子メール、またはファックスか封書を使用してください。
- ② 電子メールの場合は表題に「特別支援教育スキルアップ・プログラム受講希望」と必ずご記入ください。
- ③ メール、ファックス、または封書の文面に以下の内容をご記入ください。
 - 1) (返信を希望される送付先の)郵便番号・住所
 - 2) 氏名
 - 3) 昼間に連絡がつく電話番号
 - 4) 勤務先と担当学年(幼稚園・保育園の場合は担当年齢)
 - 5) 応募理由(100字程度)
 - 6) 取り組みたい事例の有無
 - 7) 取り組みたい事例の概要 * 提供された事例と一緒に検討することがあります。
 - 8) テキストの申し込みの有無

以上を明記のうえ、お申し込み下さい。

*事例提供希望者が多い場合は、全ての事例を取り上げる事はできませんが、他の事例を聞き、現場で試してみることでご自身の事例に応用可能だと考えています。ご了承ください。

7 選考方法と通知

① 応募者多数の場合は、応募理由を参考に受講者の選考をします。

1) 保育・教育現場で子どもの行動を観察・記録できる人

2) 1)の方を支援できる人

を、優先いたします。

② はがきにて決定の通知を5月24日(水)頃までに行います。選考にもれた人にも、その旨、通知いたします。

※受講申込者よりご提供いただく個人情報、今後の本講座の案内、改善を目的とした統計資料の作成のために使用させていただきます。

8 申し込み期間

平成29年4月17日(月)～5月19日(金)

9 主催

福岡県立大学附属研究所生涯福祉研究センター

特別支援教育スキルアップ・プログラム スケジュール

18:30		19:30			21:00
月日	10分	講義と質疑応答 50分	休憩 5分	アイス ブレイク 10分	グループワーク 1時間
1	6月2日	事務 連絡	講義：ペアトレの実際と特別支援教育への応用 質疑応答		3グループに分かれる 自己紹介 事例に取り組む先生を選ぶ できるようになってほしい行動 3つ やめてほしい行動 3つ 観察・記録できる行動をあげる
月日	講義と質疑応答 50分		休憩 10分	グループワーク 1時間30分	
2	6月16日	講義：観察と記録の仕方 質疑応答		目標行動の設定 記録の仕方の検討	
3	6月30日	講義：環境の整え方と手助けの 仕方 質疑応答		記録に基づいた検討	
4	7月14日	講義：困った行動を減らし、望ましい行動を増やすには 質疑応答		記録に基づいた検討	
5	7月28日	事例発表会 質疑応答			

講義内容の順番が入れ替わる可能性もありますのでご了承ください。